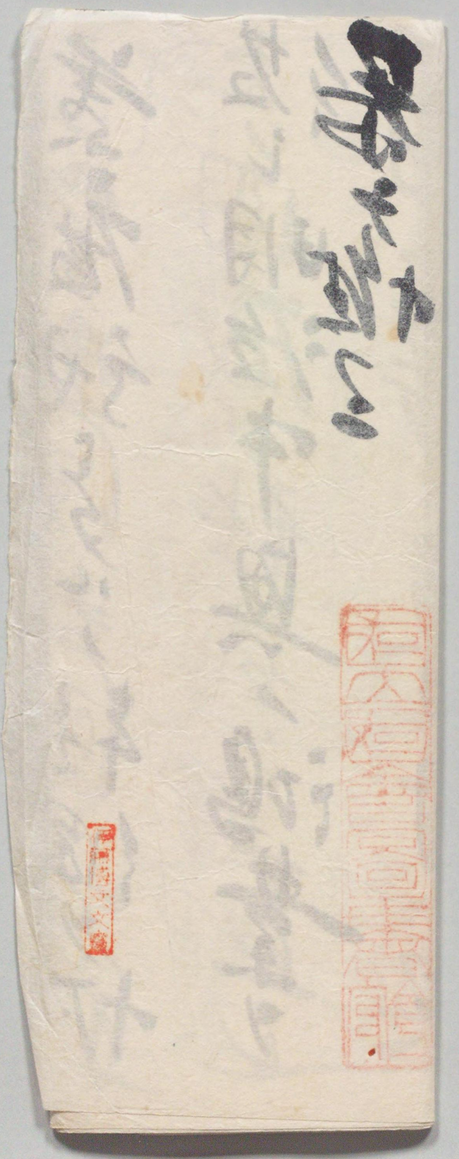

[illegible]

恭ク惟ミニ
陛下登極ノ初五事ヲ以テ
天地神明ニ誓言シ宣ヘ中
葉ニ廢絶シタルノ乾綱ヲ挽
復シ明治中興ノ鴻業ヲ
興サセ玉フニ當リ列國ト締
約シテ通商和親ヲ許サセ
タリ
ラレ既ラ東洋各國ニ對シ
夫ノ國威ヲ張ラセラレ甚盛ニシ
列國交渉ノ道ニ至テハ典
章條規ノ例ヲ以テ準則
トスヘキモノアリト雖モ時ニ未タ

國立國會圖書館

一
トスヘキモノアリト雖モ時ニ事多
必シモ遵照ヲ期セス道理未
タ必スシモ暢ヒス衰ニ至[illegible]
ヨリ帰リ更ニ剣戟ヲ嘗ヘ
獨ノ内事多予絶ヲ驚カシムニ
足ラサルノ実勢アルコトヲ見
サルナリ此ノ時ニ当リ[illegible]絶國
ト相対峙シテ國威ヲ發
揚セシニハ黎民ノ智識ヲ發
達セシメ率下シテ國家ノ重
偽クヲ計ラサルヘカラサルヲ以テ
陛下夙ニ聖斷宸謨ヲ
定メラレ曩日既ニ准許
内外ニ頒[illegible]立憲ノ政

陛下ノ聖斷宸謨ヲ
定メラレ曩ニ明治八年
勅ヲ下シテ漸次立憲ノ政
體ヲ建テンコトヲ宣シ嗣テ
十二年[illegible]~~[illegible]~~典シ十四
年更ニ廿三年ヲ期シテ
議員ヲ召集シ國會ヲ開キ
[illegible]ノ大詔ヲ降サセラル明治
中興ノ偉業ハ實ニ立憲
ヲ以テ準的トスルニ在リ惟フ
立憲政體ハ泰西ニ生
長シ文明ノ列邦ヲ異ニス
東洋各國ニ於テハ史乘
ニ沿革ノ徵考スヘキナシ故ニ
立憲政體ハ果シテ
此[illegible]ヲ試

立憲政体ハ畢シテ

皇室ノ下社稷ト与ニ高山嶽ノ

安ニ置クニ足ル今年モノ十九年ハ

仍テ多年ノ經験ヲ究シ廿年

於是乎明治十四年臣謨

アリシノ一旦陛下ニ告リ否

伺ラ揚ラズ明リニ大命ヲ荷

ヲシノ遠リ欧土ニ航シ二歳ヨリ

各國憲法ノ異同ヲ精覈

シ之ヲ史文ニ攷ヘ之ヲ学理

ニ徴シ利弊ヲ碩学ニ聴シ

得喪ヲ実際ニ察シ沿革ヲ観他人ニ資

料ヲ採擇ニ帰朝シ

陛下垂成ノ鴻業ニ於テ其

務

陛下垂成ノ鴻業（圖）ニ於テ其（功力）

宏一ツ謨猷（術）セシコトヲ称スクリ

厥後幾舊ヲ易フル者

ニ至タモニシテ憲法既ニ成リ

二千年間經（式）營創始ノ根

基漸ク穩固ナリ竟ニ今ヲ

甚ニ至リ

陛下親ラ大典ヲ擧行シ

式ニ擧サセ玉ヒ中外俱慶

ヲ頌セリ臣竊ニ我憲法ハ會（十）

無欽國體ニ基キ勞

ヲ外國（二）優セラ變範系

顧シ一ニ陳

聖哉ニ異出ル所タリ臣

竊ニ梅スルニ人ヲ千歳

聖哉ニ罷出ル所ナリ臣
竊ニ按スルニ今ヤ千歳ノ
盛時聖徳日ニ躋リテ
率土ノ民聖意ヲ欽仰
セサルナシ然ルニ立憲ノ事業
ハ未タ實地ノ經驗ヲ經ス議
會ノ事ニ至テ以テ周法行・
臨宜時ノ施設ヲ要スルモノ寔
ニ法ノ条章ニ・束縛シテ
膠柱ノ失ヲ為スアラハ一旦ニシテ
亘上ニ久ス細大ノ措置緩急ニ當
白日ニ迫リ上下共ニ汲汲ニ
準備スル所ナカラサルヘカラス是レ
臣カ
陛下ニ對シ奉リ苦衷達仰
願フ所ノ多ニナルカ自ラ任スル所

臣カ
陛下ニ對シ奉リ前途仰
願フ所多クニナルカ自信スル所
以ナリ抑モ立憲政治ノ實
施ニ至リタリ更ニ立憲諸
國ノ沿革ヲ深ク沈ミ審
ニシ其善キヲ擇ヒ其粹ヲ萃
メ我憲法ノ條章國ヲ扶ケ
上下調和ノ基礎確キ以テ
國福民慶ヲ永久ニ維持
スルノ道ヲ講究セサルヘカラス
其他偶々危ヲ招クノ機ニ
於テ其[illegible]情ニ甚シキ[illegible]モノ
枚擧スルニ遑アラス今ヤ
陛ニ至レハ一言ノ微衷秘カニ
憂慮措ク能ハサルモノアリ
曾テ

憂國ノ情ノ純ナラサルモノアリ
陛下夙ニ嘗テソレヲ甚タ憂ヘ給
セシメラレサルハ則止ム既ニ請
リテ大命ヲ拜セ何ソ専ラ立憲
設備ノ計畫日ノ任ニ當ル君
命セラルヽハ願クハ臣ニ假スニ
犬馬ノ勞ヲ以テ報効ヲ圖ルヲ
ニ一期ノ間ヲ以テシ稍ク寛
ヲ相務メテ再ヒ致事ヲ令
ニ適從シ聊カ見ル所ヲ陳ヘ
ヲ以テ朝ノ後微力ヲ効國ヲ
允サセ玉ハンコトヲ臣冒瀆
羈絆修地ニ家多事ナルノ日
親シク宸況陛ニ接スル事多年得
ル所アラントセハ其期ナ了歳
望遇ヲ辱サルヲ以テ恵王

今隆遇ヲ辱スルヲ以テ意到
ノ所欲ケヲ尋ヲ慣[illegible]習
川ヲ[illegible]号スルコト絶ヘ交詞ニ
望ノ挿ヘニノ[illegible]地ノ見ヤカ
歴ラ[illegible]キ（タルハ）李是鋳ノ至ヲナル
既臣カ餘生ノ職ト為ス所
亦況ヤ王室ヲ翼ケ匡ルノ
聞世有事業遷ニヲ卿ロニ
無出大ルモノアルニ在ラサヤ
陛下寵路（詢トニ）ニ付セシテ意遠計
ナカラシメントスル思召セラレ
在ルモ未タ（禪）（再ヒ）[illegible]派遣ニ事ヲシ遂ニ再セシ甚徐
公道ノ輝ヲ遂トシテ得セシメンニ（玉ハヽ）
ニハ親戚リハ愧ヲ他日ニ貽サン
又臣ノ駑材ニシテ微忠ヲ効
スルヲ得シ 陛下[illegible]

遇ヲ陛下ニ得セシメラレ（玉ハリ）
テハ親密ナリシハ悔ヲ他日ニ貽ス毋
又臣ノ駑材ヲ以テ微忠ヲ效ス
ルヲ得シ然ト雖モ若
陛下國家多事ノ故ヲ以テ
臣ノ素願ヲ採納アラセラレサ
ルニ於テハ臣不敏何ヲ以テ
陛下ノ寵擢ニ奉答スヘヤ
年寵眷ニ寵甚奉違
適従スル所ヲ知ラス是レ臣カ
憂懼措ク能ハス爰ニ
聖聴ヲ煩シ奉ル所以ナリ
伏テ冀クハ
陛下ノ聖斷ヲ仰クニ切望ス